

Lingard Limited のご紹介

Introducing Lingard Limited

Gard News では、Gard バミューダ拠点のスタッフ一同を紹介します。



Lingard Limited は、2006年8月18日にバミューダで株式会社として設立されました。Lingard は、ハミルトン市中心部近くに本拠を置く Gard グループで最も小さな拠点であり、免許を得た保険マネージャーであるとともに、バミューダにある Gard 各社の一次代理人となっています。

管理サービスと一次代理店

Gard グループはバミューダに4つの保険法人を持つほか、国際グループのキャプティブ保険会社 Hydra Insurance Co Ltd.にも Gard 支部があります。Lingard はこれらの企業向けに総務などの管理サービスを提供しています。

1. Gard P. & I. (Bermuda) Ltd は、1988年にバミューダで設立された「クラス2」相互保険協会です。
2. Gard Marine & Energy Limited は、2003年12月にバミューダで設立された株式会社です。同社は Gard P&I Bermuda の100%子会社であり、海上とエネルギー関連のリスクを補填する「クラス3b」保険会社として登録されています。
3. Safeguard Guarantee Co Ltd は、2008年11月に設立され、「クラス3a」保険会社として登録されています。同社も Gard P&I Bermuda の100%子会社であり、国際 P&I グループのプール協定外で再保険された船舶に対して、バンカー条約の下で要求される保証金を提供することを企業

目的としています。

4. Gard Reinsurance Co Ltd は、この4社の中で最も新しく2010年2月にバミューダに設立された「クラス3a」のキャプティブ再保険会社です。Gard P&I Bermuda の100%子会社です。

残る1社 Lingard は、株式会社の形態をとる、Gard P&I Bermuda の100%子会社です。Lingard は Gard P&I Bermuda および Gard Marine & Energy と管理契約を結び、バミューダの各企業の日常業務や総務業務を受託しています。引き受けやクレーム処理などの一部業務は、グループ内の保険仲介業者 Gard AS に再委託しています。

スタッフ紹介

Lingard は、2名のバミューダ常駐のスタッフで運営されています。マネージング・ディレクターの Graham Everard は、Lingard 設立直後の2007年12月に入社しました。1976年からロイズ・オブ・ロンドン保険市場を中心に海上保険（船体・機関）ブローカーとしてキャリアを積みました。35年の間に、海上・エネルギー再保険事業に特化した、ロイズの大手ブローカー3社に所属し、あらゆる種類の保険に携わりました。その中でも、最後の12年間は、船主責任再保険ビジネスに主に取り組んだ実績を持ちます。Everard は、Gard や国際 P&I グループを担当し、再保険ソリューションの提供を行ってきました。このように、Lingard は、Gard グループの各種再保険プログラムの設計、組成、実施など、Lingard が提供する業務全般に精通しています。

Lingard のマネージング・ディレクターとしての職務は、バミューダに拠点を置く各社の管理業務を担うことです。Everard は、Gard の取締役でもあり、国際 P&I グループおよび Shipowners Insurance Guaranty Company (SIGCo) (いずれも

バミューダを本拠とする)の「クラス2」キャプティブ保険会社 Hydra の社長も兼務しています。

Cymone Sims は、バミューダ出身で、2007年5月に入社して以来、マネージング・ディレクターの秘書を務めています。同社に入社する前は、1996年に Marsh and McLennan に買収されるまで、Johnson & Higgins の保険契約アシスタント兼秘書として13年間キャリアを積んだ後、バミューダの大手法律事務所 Conyers Dill & Pearman において、11年間、会社設立業務を担当しました。Gard グループ2社のバミューダでの設立をサポートした経験が大いに活かされています。

Cymone は Gard AS の会計業務の窓口のほか、Safeguard に代わってバンカー条約用のブルーカードの発行も担当しています。